

報道関係各位
プレスリリース

2022年3月11日
株式会社クラシコム

**YouTube 約 900 万回・インスタ 3800 件「北欧、暮らしの道具店」
ドラマ『ひとりごとエプロン』 最終シーズン YouTube 無料公開開始。
～オリジナルグッズ同時発売。映像レーベル化を目指したドラマ制作の歩み～**

ライフカルチャープラットフォーム「北欧、暮らしの道具店」において、雑貨や衣類などの開発・販売、メディア運営などを行う株式会社クラシコム（本社：東京都国立市、代表取締役：青木耕平、以下「当社」）は、2019年よりYouTubeにて公開を開始し、これまでに約900万回再生されているドラマシリーズ『ひとりごとエプロン』の最終話を含むシーズン3をYouTubeにて3月11日（金）20時45分から順次無料公開いたします。合わせて、エプロンなどのオリジナルグッズ5種を「北欧、暮らしの道具店」にて発売いたします。

ひとりごとエプロン 最終シーズン

YouTube 無料公開スタート!



YouTube900万回・インスタ3800投稿、真似したいドラマとしてSNSで拡散

『ひとりごとエプロン』は、『青葉家のテーブル』（2018 松本壮史監督）に続く「北欧、暮らしの道具店」のドラマシリーズ第2弾として2019年からYouTubeで2シーズン・8話を公開しており、これまでにシリーズ合計で約900万回再生されている人気シリーズです。



シーズン3 場面写真

キャッチコピーは「ただいま、ワタシ時間」。コツコツと収集した好きなものだけに囲まれて暮らすその家は、自分だけの“お城”。外の世界では会社の上司、部下、〇〇ちゃんのお母さん等と様々な役割を演じる大人の女性たちが、「本当の自分に帰れる場所」「心の中で持ち続けている憧れの世界」を切実に表現しています。

SNSにおいては、Instagramのハッシュタグ [#ひとりごとエプロン](#) に、劇中で登場するインテリアやレシピの再現が3800件以上投稿される等、“真似したいドラマ”として根強い支持を受けています。

■ [Instagram #ひとりごとエプロン](#)



シーズン3 場面写真

初回から主演をつとめる松本妃代（まつもと きよ）さんは、2020年度後期放送のNHK連続テレビ小説『おちょやん』で主人公と同じ劇団に所属する女優・香里役を熱演し、その後も内村光良主催ライブ『内村文化祭'21 満面』、ドラマ『ゴシップ#彼女が知りたい本当の〇〇』をはじめ、今春も『新・ミナミの帝王』『やんごとなき一族』など話題作に続々出演が決まっています。

松本妃代コメント

あっという間のシーズン3。ここまで無事に作品をお届けできたのは、みなさんのおかげです。本当にありがとうございます。『ひとりごとエプロン』は、私にとってお守りのような作品です。毎日楽しいこと、平穏でいられることばかりじゃないけれど、私は私のペースで、大丈夫。と、私自身が夏希を演じながら何度も救われてきました。みなさんにとって『ひとりごとエプロン』が、そんな存在でいら

れたら嬉しいなと願っています。そして、みなさん一人一人が主人公の生活が愛おしく、あたたかいものでありますように。

そしてこの度、『ひとりごとエプロン』の最終話を含むシーズン3（第9話～第12話）のYouTube無料配信が開始いたしました。下記日程で、いずれもYouTubeのプレミア配信で公開されます。

【『ひとりごとエプロン』シーズン3公開情報】

いずれも 20:45 からプレミア公開で配信します。

9話：<https://youtu.be/YpXWkE9h2ko>

10話：3/12(土) <https://youtu.be/z0v-9K76M-k>

11話：3/18(金) <https://youtu.be/ceSORflh1bc>

12話：3/19(土) <https://youtu.be/4oO2lke1NPA>

オリジナルグッズ第2弾発売。ドラマ制作継続化への挑戦。

さらに、最終シーズンのYouTube無料公開を記念して、「北欧、暮らしの道具店」では、Tシャツ、エプロン、Tシャツ、大判クロス、トートバッグ、鍋つかみの5種類のオリジナルグッズを販売いたします。



【『ひとりごとエプロン』オリジナルグッズ情報】

発売日時：3月11日（金）20:45 発売

価格（税込）：Tシャツ ¥4,950、エプロン ¥5,830、

大判クロス ¥2,420、トートバッグ ¥2,640、鍋つかみ ¥1,870

販売 URL：https://hokuohkurashi.com/product_themes/1413

「北欧、暮らしの道具店」では、映像レーベルのような存在を目指し、オリジナルドラマの収益化に向けて様々なチャレンジを重ねてきました。第1弾のドラマシリーズ『青葉家のテーブル』では、「北欧、暮らしの道具店」のマーケティング支援プログラム「BRAND SOLUTION（ブランドソリューション）」

ン)」の取り組みとして、これまでに企業3社とのコラボドラマを制作。2021年6月には映画版をTOHOシネマズを中心に、全国50館以上で劇場上映いたしました。

そして、『ひとりごとエプロン』では、2020年8月にクラウドファンディングを実施。2020年10月には、初のオリジナルグッズを販売し、完売。2021年11月には「ドリップポッド」(UCC上島珈琲株式会社)、2022年2月からは「ほんだし®」(味の素株式会社)とのコラボでスピンオフドラマを公開いたしました。さらに、2021年10月には初のDVDを発売しております。

■『ひとりごとエプロン』×味の素(株)「ほんだし®」

<https://youtu.be/L9NQ1BqeVo>

*マーケティング支援プログラム「BRAND SOLUTION」

<https://kurashi.com/brandsolution>

■『ひとりごとエプロン』DVD

https://hokuohkurashi.com/product_contents/10460

そして前回の好評を受け、今回は第2弾のオリジナルグッズ発売となりました。

【作品情報】

タイトル：[ひとりごとエプロン](#)

出演：松本妃代

スタッフ：監督・撮影 杉山弘樹／美術 加藤小雪／フード 瀬戸口しおり／脚本 山科有於良／エグゼクティブプロデューサー 佐藤友子

テーマ曲: 1話 クラムボン／2話 七尾旅人／3話 Spangle call Lilli line／4話 Special Favorite Music／5話 YeYe／6話 矢野頭子／7話 トクマルシューゴ／8話 シャムキャッツ／9話 角銅真実／10話 Pii／11話 betcover!!／12話 クレイジーケンバンド *9~12話が新作

【STORY】

朝8時に家を出て、夜6時に帰ってくる。そんな、ルーティンな日々を過ごす26歳OLの林夏希。普段はスーツに身を包む彼女も、家に帰ってくればそこは彼女のお城。学生時代から収集してきた雑貨類に囲まれ、2DKの団地に住んでいる。そんな彼女の日課は、音楽を聴きながら晩御飯を作ること。レシピは全て頭の中。その日の出来事、気になるもの、懐かしい思い出。頭に浮かんだものを、そのままリズムカルに料理にしていくな。ひとりごとをつぶやきながら、音楽に身を任せ、今日も新しいレシピが生まれていく。



■ライフカルチャープラットフォーム「北欧、暮らしの道具店」とは

[HP] <https://hokuohkurashi.com/>

[事業紹介動画] https://youtu.be/BF1e3c_KFPg

「フィットする暮らし、つくろう。」をテーマに、北欧を中心とした様々な国の雑貨を販売しながら、Web記事、音声メディア、ドキュメンタリーやドラマなどを独自の世界観（ライフカルチャー）で発信するライフカルチャープラットフォームです。2021年は、オリジナルドラマ『青葉家のテーブル』の映画版を6月に劇場公開し大きな反響をうけると共に、様々なエンゲージメントチャンネルを持つプラットフォームとしての広いリーチ力と、世界観でつながるビジネスの独自性が評価され、2021年度「ポーター賞」を受賞しました。



▲ライフカルチャープラットフォーム「北欧、暮らしの道具店」イメージ図
独自の世界観（ライフ・カルチャー）があふれるサービスを体験できる リゾートパークのようなプラットフォーム



* 2022年2月現在

▲エンゲージメントチャンネルの数値

■会社概要

社名：株式会社クラシコム

英文表記：Kurashicom Inc.

代表者：代表取締役 青木耕平

設立：2006年9月

本社：東京都国立市東一丁目16番地17

資本金：800万円

事業内容：EC事業、メディア事業、広告事業、雑貨企画販売事業

URL：<https://kurashi.com/>

代表取締役 青木耕平 プロフィール



1972年、埼玉県生まれ。2006年、実妹である佐藤友子と株式会社クラシコム共同創業。2007年より北欧ヴィンテージ雑貨のEC販売を行うため「北欧、暮らしの道具店」を開業。現在ではライフカルチャープラットフォームとして、「フィットする暮らし、つくろう。」をコンセプトに、国内外の商品のセレクト商品を扱いながらオリジナル商品を開発・販売するとともに、コラム・ポッドキャスト・動画などのコンテンツ制作・配信や、劇場映画製作、100社を超える企業のマーケティング支援を行うなど、ライフカルチャーにまつわる事業を展開中。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社クラシコム広報担当：馬居（うまい）

Email：press@kurashicom.jp / TEL：050-1749-6113